

殿

仕 様 書

仕様書番号

FJS-F-2-技-92-149(4)

品 名

VCT

16×0.75mm²、16×1.25mm²、16×2mm²
20×0.75mm²、20×1.25mm²、20×2mm²
30×0.75mm²、30×1.25mm²、30×2mm²



富士電線工業株式會社

平成 4年 7月24日 制定	仕 様 書 V C T	起案作成	技術部
令和 3年 8月 2日 改定		発行責任者	技術部長

1. 適用範囲

この仕様書は、富士電線工業株式会社が製造する600Vビニル絶縁キャブタイヤケーブル（記号；VCT）の次のサイズのものについて規定する。

16×0.75mm²、16×1.25mm²、16×2mm²
 20×0.75mm²、20×1.25mm²、20×2mm²
 30×0.75mm²、30×1.25mm²、30×2mm²

2. 構造

付表1による。

3. 特性

付表2による。

4. 試験方法

付表2による。

5. 包装・荷姿

VCTは1条ずつタバ巻又はドラム巻とし、運搬中損傷のない様に適当な荷造りを施す。

6. 環境負荷物質

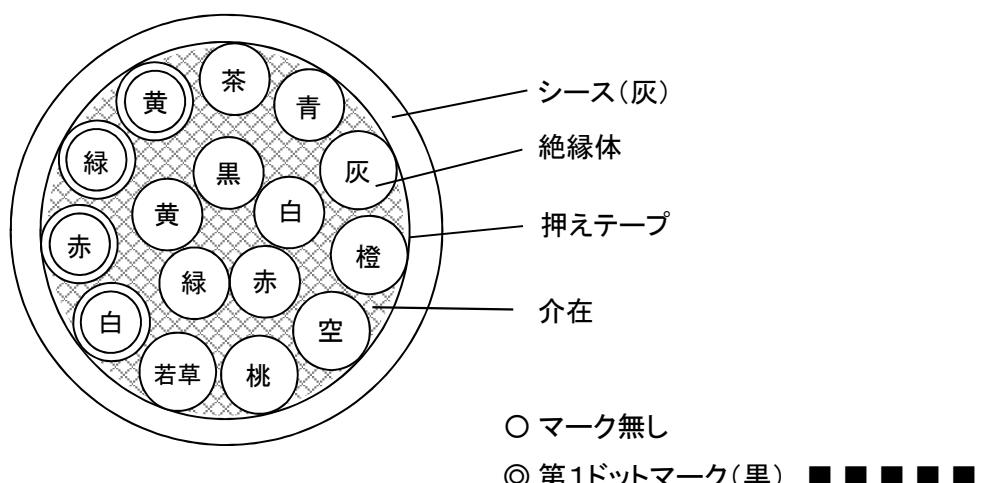
VCTは、カドミウム・鉛・六価クロム・水銀及びその化合物を含有しておりません。

V C T 16心

付表 1-1 構造

項目	0. 75 mm ²	1. 25 mm ²	2 mm ²
導体 (軟銅集合撲線)	素線構成 (本/mm)	30/0.18	50/0.18
	素線径 (mm)	0.180±0.008	0.260±0.010
	外径 (mm)	約 1.1	約 1.5
絶縁体 (ビニル混合物)	厚さ 標準 (mm)	0.80	
	厚さ 平均 (mm)	0.72 以上	
	厚さ 部分最小 (mm)	0.64 以上	
	外径 (mm)	2.70±0.16	3.10±0.16
よりあわせ	より方向	左	
	より外径 (mm)	約 12.7	約 14.7
シース (ビニル混合物)	厚さ 標準 (mm)	2.10	2.30
	厚さ 平均 (mm)	1.89 以上	2.07 以上
	厚さ 部分最小 (mm)	1.79 以上	1.96 以上
	仕上外径 (mm)	16.9±0.42	19.3±0.46
表面表示	V C T (サイズ) F U J I E. W. C 製造年		

断面図

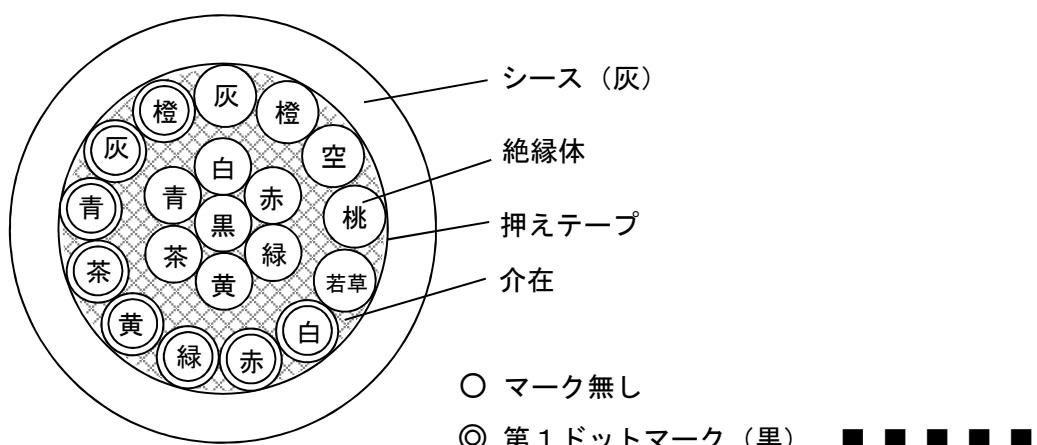


V C T 2 0 心

付表 1-2 構造

項目	0. 75 mm ²	1. 25 mm ²	2 mm ²
導体 (軟銅集合撲線)	素線構成 (本/mm)	30/0.18	50/0.18
	素線径 (mm)	0.180±0.008	0.260±0.010
	外径 (mm)	約 1.1	約 1.5
絶縁体 (ビニル混合物)	厚さ 標準 (mm)	0.80	
	厚さ 平均 (mm)	0.72 以上	
	厚さ 部分最小 (mm)	0.64 以上	
	外径 (mm)	2.70±0.16	3.10±0.16
よりあわせ	より方向	左	
	より外径 (mm)	約 14.1	約 16.2
シース (ビニル混合物)	厚さ 標準 (mm)	2.20	2.40
	厚さ 平均 (mm)	1.98 以上	2.16 以上
	厚さ 部分最小 (mm)	1.87 以上	2.04 以上
	仕上外径 (mm)	18.5±0.44	21.0±0.48
表面表示	V C T (サイズ) F U J I E. W. C 製造年		

断面図

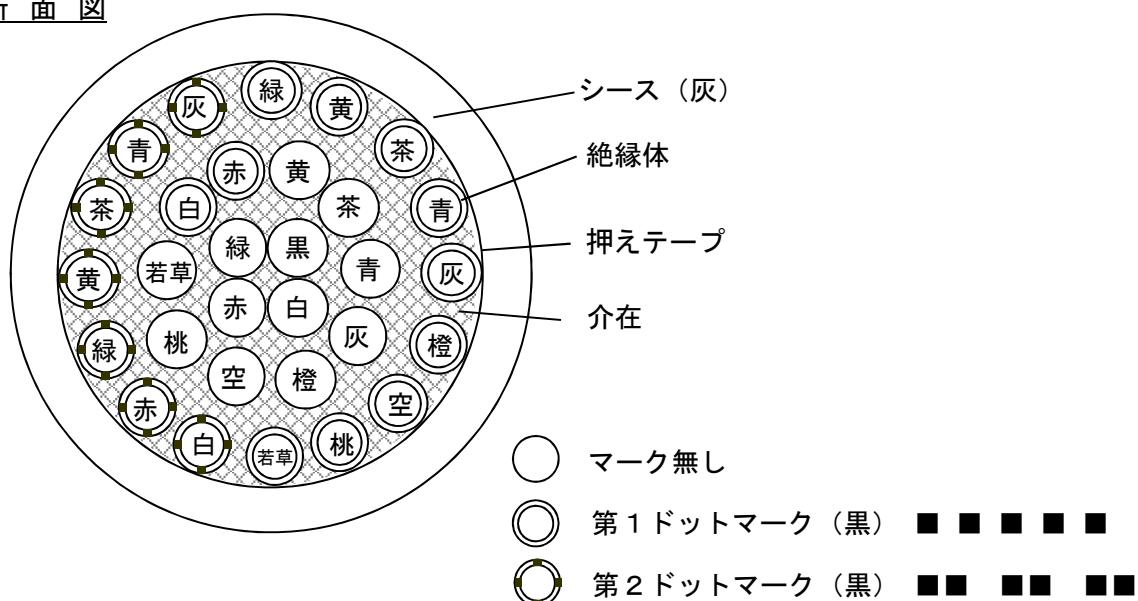


V C T 3 0 心

付表 1-3 構造

項目		0. 75 mm ²	1. 25 mm ²	2 mm ²
導体 (軟銅集合撲線)	素線構成 (本/mm)	30/0.18	50/0.18	37/0.26
	素線径 (mm)	0.180±0.008		0.260±0.010
	外径 (mm)	約 1.1	約 1.5	約 1.8
絶縁体 (ビニル混合物)	厚さ	標準 (mm)	0.80	
		平均 (mm)	0.72 以上	
		部分最小 (mm)	0.64 以上	
	外径 (mm)	2.70±0.16	3.10±0.16	3.40±0.16
よりあわせ	より方向	左		
	より外径 (mm)	約 17.4	約 22.0	約 21.9
シース (ビニル混合物)	厚さ	標準 (mm)	2.50	2.60
		平均 (mm)	2.25 以上	2.34 以上
		部分最小 (mm)	2.13 以上	2.21 以上
	仕上外径 (mm)	22.4±0.5	25.2±0.52	27.5±0.56
表面表示	V C T (サイズ) F U J I E. W. C 製造年			

断面図



V C T

付表2 特 性

項 目		規 格 値		試 験 方 法
導 体 抵 抗	0.75 mm ²	25.1 Ω/km 以下		JIS C 3005 4.4
	1.25 mm ²	15.1 Ω/km 以下		
	2 mm ²	9.79 Ω/km 以下		
耐電圧 (水 中)		3000Vに1分間耐えること		JIS C 3005 4.6 a)
絶 縁 抵 抗		50 MΩkm 以上		JIS C 3005 4.7.1
引張強さ・伸び	絶縁体	引張強さ	10 MPa 以上	JIS C 3005 4.16
	シース	伸 び	100 % 以上	
	絶縁体	引張強さ	10 MPa 以上	
	シース	伸 び	120 % 以上	
耐加熱性	絶縁体	引張強さ	加熱前の値の 85 % 以上	JIS C 3005 4.17
	シース	伸 び	加熱前の値の 80 % 以上	
	絶縁体	引張強さ	加熱前の値の 85 % 以上	
	シース	伸 び	加熱前の値の 80 % 以上	
耐油性	絶縁体	引張強さ	浸油前の値の 85 % 以上	JIS C 3005 4.18
	シース	伸 び	浸油前の値の 85 % 以上	
	絶縁体	引張強さ	浸油前の値の 80 % 以上	
	シース	伸 び	浸油前の値の 60 % 以上	
耐巻付加熱性		表面にひび、割れを生じないこと		JIS C 3005 4.19
耐低温巻付性		表面にひび、割れを生じないこと		JIS C 3005 4.20
耐加熱変形性		厚さの減少率 50 % 以下		JIS C 3005 4.23
難燃性		30秒以内で自然に消えること		JIS C 3005 4.26.2 b)
耐曲げ性		破損又は、ひび割れを生ぜず、各線心の導体素線の断線率が 30 % を超えないこと		JIS C 3005 4.27